

2016 年解析学特別演習 I テスト (10)

河東泰之 (かわひがしやすゆき)  
数理科学研究科棟 323 号室 (電話 5465-7078)  
e-mail yasuyuki@ms.u-tokyo.ac.jp  
<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~yasuyuki/>

解答用紙の一番上に学生証番号と氏名を書いてください。

このテストは、ノート持ち込み可で行います。電子機器の使用は不可です。

途中の計算、説明などをきちんと書いてください。答案用紙は 1 枚両面です。それに収まるように書いてください。

[1]  $f_1, f_2, f_3, \dots$  を  $L^\infty(X)$  の関数列とする。これが  $L^\infty$  ノルムについて Cauchy 列であるとき、 $\{f_k(x)\}_k$  はほとんどいたるところ収束することを示せ。

[2]  $f, g, h \in L^1(\mathbb{R})$  とする。 $L^1(\mathbb{R})$  の元として  $(f * g) * h = f * (g * h)$  であることを示せ。

[3]  $E$  を  $\mathbb{R}$  の Lebesgue 可測集合、 $\mathcal{B}$  を Lebesgue 可測な  $E$  の部分集合の全体、 $\mu$  を Lebesgue 測度の  $\mathcal{B}$  への制限として、測度空間  $(E, \mathcal{B}, \mu)$  を考える。 $L^2(E) \subset L^1(E)$  となるための必要十分条件を求めよ。

[4] 次の条件を満たす関数列  $f_1, f_2, f_3, \dots \in \bigcap_{1 \leq p \leq \infty} L^p(\mathbb{R})$  の例を挙げよ。

(1)  $1 \leq p < \infty$  のとき  $\{f_k\}_k$  は  $L^p$  ノルムについて Cauchy 列である。

(2)  $\{f_k\}_k$  は  $L^\infty$  ノルムについて Cauchy 列ではない。

[5] ある  $p \in [1, \infty)$  について  $x_1, x_2, x_3, \dots \in \ell^p$ ,  $\lim_{k \rightarrow \infty} \|x_k\|_p = 0$  とする。このとき  $\lim_{k \rightarrow \infty} \|x_k\|_\infty = 0$  を示せ。